

V. 調查票

平成23年6月1日現在でお答えください。

第1章 あなたの団体についてお答えください。

- (1) 団体名 _____
(2) 代表者名 _____
(3) 所在地 〒 _____ 住所 _____

(4) 記入者（問い合わせ先）

役 職 _____

氏 名 _____

電話番号 (_____) _____

(5) 活動の分野について、**あてはまるもの3つまで選び**○をつけてください。

1. 保健・医療又は福祉の増進を図る活動
2. 社会教育の推進を図る活動
3. まちづくりの推進を図る活動
4. 学術・文化・芸術又はスポーツの振興を図る活動
5. 環境の保全を図る活動
6. 食育に関する活動
7. 防犯・防災活動
8. 人権の擁護又は平和の推進を図る活動
9. 国際協力の活動
10. 男女共同参画社会の形成の促進を図る活動
11. 子どもの健全育成を図る活動
12. 情報化社会の発展を図る活動
13. 科学技術の振興を図る活動
14. 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動
15. 消費者の保護を図る活動
16. その他 (_____)

(6) 会員数（事業所・企業は従業員数または職員数と読みかえて回答してください）について、子どもは含めずにあてはまるものを1つだけ選び、その番号に○をつけてください。

この調査における子どもとは、0歳～中学生までを対象とします。

- | | |
|-----------|-------------|
| 1. 1～10人 | 4. 51～100人 |
| 2. 11～20人 | 5. 101～200人 |
| 3. 21～50人 | 6. 201人以上 |

事業所・企業は、3ページの

「第2章 地域において、あなたの団体の子どもたちにかかわる活動の様子について」へお進みください。

(7) 会員の職業として、あてはまる番号にすべて〇をつけてください。

- | | |
|--------------|------------|
| 1. 自営業 | 5. 主婦・主夫 |
| 2. 会社員 | 6. 学生 |
| 3. 公務員 | 7. 退職者 |
| 4. パート・アルバイト | 8. その他 () |

(8) 活動の曜日として、あてはまる番号にすべて〇をつけてください。

- | | |
|-------|--------------|
| 1. 日曜 | 5. 木曜 |
| 2. 月曜 | 6. 金曜 |
| 3. 火曜 | 7. 土曜 |
| 4. 水曜 | 8. 特に決まっていない |

(9) 主な活動時間帯として、平日（月～金）とそれ以外の日について、それぞれあてはまる番号にすべて〇をつけてください。

① 平日（月～金）	② 土・日・祝日
1. 午前	1. 午前
2. 午後	2. 午後
3. 夜間（午後7時以降）	3. 夜間（午後7時以降）
4. 特に決まっていない	4. 特に決まっていない
5. 活動なし	5. 活動なし

(10) 1回当たりのおおよその実活動時間について、平日（月～金）とそれ以外の日について、それぞれあてはまるものを1つだけ選び、その番号に〇をつけてください。

① 平日（月～金）	② 土・日・祝日
1. 2時間未満	1. 2時間未満
2. 2～4時間未満	2. 2～4時間未満
3. 4時間以上	3. 4時間以上
4. 活動なし	4. 活動なし

(11) 年間のおおよその活動日数について、あてはまるものを1つだけ選び、その番号に〇をつけてください。

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 週に3日以上 | 5. 月に1日程度 |
| 2. 週に2日程度 | 6. 年に3日～5日程度 |
| 3. 週に1日程度 | 7. 年に1日～2日程度 |
| 4. 月に2日～3日程度 | |

問4 「うまくいっている」団体のみお答えください。

「うまくいっている」要因についてあてはまるもの3つまで選び○をつけてください。

1. 会員が増加している
2. 同じ思いを持った仲間が集まっている
3. 活動拠点がある
4. 活動資金が多い
5. 後継者の育成がうまくいっている
6. 組織内の役割分担がうまく機能している
7. 地域内の学校や幼稚園・保育園などの協力を得ることができている
8. 地域内の公民館や図書館などとの連携がある
9. 地域内の商店や商工会などとの連携がある
10. 実施している事業が好評である
11. 情報収集がうまくいっている
12. 活動に関する相談先がある
13. 広報活動がうまくいっている
14. その他()

次のページの「問6」へお進みください。

問5 「うまくいっていない」団体のみお答えください。

「うまくいっていない」要因についてあてはまるもの3つまで選び○をつけてください。

1. 会員が減少している
2. 会員の気持ちに温度差がある
3. 活動拠点が無い
4. 活動資金が不足している
5. 後継者の育成がうまくいかない
6. 特定の個人への負担が大きい
7. 地域内の学校や幼稚園・保育園などとの連携が図りにくい
8. 地域内の公民館や図書館などとの連携が図りにくい
9. 地域内の商店や商工会などとの連携が図りにくい
10. 実施している事業がマンネリ化してきている
11. 情報収集がうまくいっていない
12. 活動に関する相談先が十分でない
13. 広報活動が十分におこなえない
14. その他()

次のページの「問6」へお進みください。

問6 地域において子どもたちとかわる活動をおこなって良かったことはありませんか。

あてはまるものをいずれか選び、その番号に○をつけてください。

1. 良かったことがあった → このページの「問7」へお進みください

2. 良かったことはなかった → 7ページの「第3章 あなたの団体と他の団体や機関などとの協力や連携の状況について」へお進みください。

問7 良かったことがあったと思われることはどのようなことですか。

あなたの団体にとって、地域にとって、子どもたちにとって、それぞれ、あてはまる番号にすべて○をつけてください。

【あなたの団体にとって】

1. 新たな会員が加入した
2. 会員の技術や力量が向上した（団体運営にかかわること、プログラムの実施にかかわることなど）
3. 専門性が発揮できた
4. 新たな事業の展開につながった
5. 会員同士の交流が深まった
6. 地域に貢献する意識が高まった
7. よかったと実感できるようなことはとくにない
8. その他（)

【地域にとって】

1. 住民どうしの交流の広がりに貢献した
2. 昔からの住民と転勤・転入世帯などの交流促進が図れた
3. 地域の子どもたちとの交流が図れた
4. 参加した大人が生きがいを感じるようになった
5. 地域住民の間で地域住民としての自覚が強まった
6. 参加した大人たちが新しい知識や技術などを身につけることに貢献した
7. 地域の大人の健康の増進に役立った
8. 地域の自然や歴史などへの関心が高まった
9. 地域の人材などの情報の共有・活用が図れた
10. 地域活動が活性化した
11. 地域全体で子どもをはぐくむ気運が高まった
12. 多様な世代の交流が広がった
13. 郷土芸能など地域における文化の振興が図れた
14. よかったと実感できるようなことはとくにない
15. その他（)

【子どもたちにとって】

1. 基本的な生活習慣が身についた
2. 自分にできることは自分でする力を身につけた
3. 我慢する力を身につけた
4. 命やもの、自然環境を大切に作る心がはぐくまれた
5. 他人に対する思いやりの心がはぐくまれた
6. 自分を大切に作る心がはぐくまれた
7. 好き嫌いのない食事をし、健康な体がつくられた
8. 正しい言葉づかいが身についた
9. 良いことと悪いことを判断する力が身についた
10. 社会生活に必要なルールやマナーが身についた
11. 家族を大切にし、家族の一員としての役割を果たすことが促進された
12. いろいろな立場の人を受け入れる心がはぐくまれた
13. 地域の文化・歴史等を大切に作る心がはぐくまれた
14. 知識・理解を深める学習への関心が高まった
15. よかったと実感できるようなことはとくにない
16. その他（)

7ページの「**第3章 あなたの団体と他の団体や機関などとの協力や連携の状況**
について」へお進みください。

問8 問1で「2. 以前はおこなっていたが、今はおこなっていない」「3. おこなっていない」を選んだ団体のみお答えください。

地域において、あなたの団体が子どもたちとかかわる活動をおこなっていない理由として、あてはまるもの**3つまで選び**○をつけてください。

1. 会員が減少した
2. 会員の理解が得られない
3. 活動拠点がない
4. 活動資金が不足している、または費用がかかりすぎる
5. 指導者や後継者がいない
6. 特定の個人への負担が大きい
7. 行政等公的機関との連携が図りにくい
8. 他の民間団体等との連携が図りにくい
9. 適当な活動がない
10. 活動に関する情報がない
11. 活動に関する相談先が十分でない
12. メリットがない
13. 組織の目的と合致しない
14. 子どもたちにかかわる活動をおこなう必要性を感じない
15. その他（)

問 11 「2. 協力や連携を図っていないが、今後は図る必要がある」を選んだ団体のみお答えください。

どのような団体や機関との協力や連携を望みますか。

あてはまるものをすべて選び○をつけてください。

協力・連携の相手先	今後
1. 青少年活動団体（子ども会、ボーイスカウト、ガールスカウト、健民少年団、海洋少年団、青少年アドバイザーの会など）	
2. 青少年育成協議会	
3. PTA	
4. 民生委員児童委員協議会	
5. 社会福祉協議会	
6. 商工会・商工会議所	
7. コミュニティ協議会、自治会など	
8. 婦人会	
9. NPO・ボランティア団体	
10. 民間事業所・企業	
11. スポーツ少年団	
12. 伝統文化にかかわる団体	
13. 幼稚園・保育園	
14. 高齢者福祉施設	
15. 小学校・中学校	
16. 高等学校・大学・専門学校など	
17. 市役所・区役所	
18. 公民館・図書館・博物館・美術館などの社会教育施設	
19. その他（ ）	

次のページの「問 12」へお進みください。

問 12 「2. 協力や連携を図っていないが、今後は図る必要がある」を選んだ団体の方
と「3. 協力や連携は図っていないし、今後も図る必要はない」を選んだ団体のみお
答えください。

他の団体や機関などとの協力や連携を図っていない理由についてあてはまるもの**3**
つまで選び○をつけてください。

1. 現在の活動内容では、協力や連携を図る必要性を感じていない
2. 協力や連携を図る適当な相手がない
3. 独自の活動で十分な活動をおこなうことができる
4. 独自の活動で忙しい
5. 今よりも負担が増えるおそれがある
6. 団体の専門性が保たれなくなる
7. 協力や連携を図る具体的な方法などの情報がない
8. 以前に連携したことがあり思うような成果があがらなかったことがあった
9. その他（)

ここからは、ふたたび全ての団体にお聞きします

問 13 今後、あなたの団体が他の団体や機関などとの協力や連携に期待することについ
て、あてはまるもの**3つまで選び○**をつけてください。

1. 活動や事業の周知・拡大
2. 人材の育成・確保
3. 事務局機能の充実
4. 活動資金の確保
5. 地域人材の発掘
6. 活動の場所の確保・拡大
7. 専門的な知識の共有
8. 情報収集
9. 学習プログラムの共同開発
10. 期待していない
11. その他（)

